

# そだちあい

No.26

発行／社会福祉法人 ひらきの里

〒753-0302 山口市仁保中郷43番地  
 ☎(083)929-0312 FAX(083)929-0357  
<http://www.ynet.gr.jp/hiraki/>  
 e-mail : hiraki@c-able.ne.jp

## 理事長 川谷 孝夫

そだちあい発刊に際し、寄稿します。

ひらきの里は平成3年創業以来、今年で24年を経過しました。その間、利用者と保護者、職員、行政、地元住民のご理解とご協力により、今日まで順調に発展し、障害者福祉の充実に貢献できたことは大きな喜びであり、理事長として厚く御礼申し上げます。

我がひらきの里は、24年の歴史の中で業務を拡大し障害者福祉の強化を図って参りましたが、今後も関係者のご理解とご支援を心からお願い申し上げるばかりであります。

保護者は年々年を重ねて参りますが、保護者によって設立した我がひらきの里は今後も発展し、障害者福祉の向上と充実に向け努力を積み重ね歩みを続けていくことが肝要であります。また、職員の皆様には利用者の福祉向上と障害の軽度化に向け、指導技術の向上に向け平素からの努力が必要です。

関係者全てが健康に留意し、ひらきの里の永続のために一致団結し、それぞれの立場で全力を尽くすことが求められます。

関係者全員のご高配を強く求めて、理事長としてのご挨拶と致します。

共に力を合わせて頑張りましょう。

## 施設長 松本 正

この春、新たに多機能型事業所の移転創設とグループホームの3棟目を開設することができました。

これまで、ご協力を頂きました地元の方々のご理解と関係者の方々の努力により無事に工期を終えることができました。この場をお借りして、感謝を申し上げます。

今回の新規事業を展開するに当たり、大変頭を悩ませたことの一つに人材の確保がありました。大手企業の好景気を受け人材が民間企業に集まっている中、早くから職員の募集を行いましたが、思うように人が集まらず大変苦労しました。何とか人材を確保し今回の開設にこぎつけることができました。このような現状にありながら、福祉の現場に来ていただいたこと心強く思います。

このような傾向は来年以降も続くと思われますが、私たちの仕事は、人がいることで初めて成り立ちます。今後も人材確保とその教育に力を入れていく必要があると考えています。

新たに来ていただいた職員には新卒の方もいれば、転職されて初めて福祉分野に来られた方もいますが、利用者の皆さんと笑顔でいる姿をよく見かけます。何だかほっとする光景です。これから利用者の方たちとの時間を大切にしていってほしいと願っています。

現在のひらきの里は、利用者の年齢層が幅広くなっていますが、生活支援についても状態像の変化に応じて支援内容を検討していく必要があります。建物の構造についても利用者の高齢化に向けて少しずつバリアフリー化を進めていかなければならぬと考えています。

まだまだ課題が多く山積していますが、新たな職員と力を合わせて、ひらきの里に集うみんなが笑顔で安心して暮らしていける場所となるよう努力を続けていきたいと思います。



さあ、みんな踊ろう!! (3B体操)

## ひらきの家・グループホーム紹介

### 笑顔あふれる事業所をめざして

ひらきの家 生活支援員 岩田 幸子

この4月より、新しい多機能型事業所「ひらきの家」が開設され、グループホームの利用者さんが元気に通われています。

ひらきの家では、「日常生活支援」「農業・園芸活動」「余暇活動」「生産活動」を柱に、利用者さんの生活能力の向上や情緒の安定に繋がる場所になるよう支援を行っています。

課題や勉強に取り組む方、散歩等の運動を行い健康維持に努める方、農園で働く方、掃除等環境美化に努める方、活動は様々ですが利用者さん一人ひとりが自分の仕事として頑張って取り組まれています。

利用者さんの中には、ひらきの里を卒業して働く!!と大きな目標を掲げながら活動に取り組む方もおり、目標に向かって、利用者さんのできることをのばしたり、新たな一面をひきだせるような支援をこころがけています。

現在は作業中心の活動ですが、ひらきの家を拠点として利用者さんが様々な体験ができるような活動も企画していくたいと考えています。利用者さんが「楽しい!!」「毎日通いたい!!」と思える事業所をめざし、利用者さんとともに成長していきたいと思います。



いただきま～す!! (ひらきの家食堂)

### 四季折々のさくらホーム

グループホームⅢ 生活支援員 本廣 聖児

平成27年4月より、さくらホームこと、グループホームⅢの運営が開始されました。

住み慣れた場所からの移動という不安もありましたが、職員以上に順応の早い利用者さんたちを見て、住みよい生活支援を行おうと奮起している日々です。

時が過ぎるのは早いもので、さくらの花のように、目まぐるしく変化する春を乗り越え、これからを乗り切るパワーを溜める夏が過ぎ、冬を迎える準備をする秋が近づいてまいりました。

一人ひとりが新しい環境でのリズムを整え、笑顔の多い毎日を送っています。さくらホームの良い所として、家庭的な雰囲気もさることながら、利用者さんと職員の触れ合う時間が多く、些細な変化でも気付ける所です。もちろん、慣れない環境で色々と大変な日もありますが、利用者さんの行動が見える為、何故、不調な様子になったのか・事前の様子はどうだったのかという関係性が分かり易いので、早めに行動できるのも良い所です。ちなみに私の役割は、持ち前の明るさと包容力で皆を笑顔にする事です！笑

さくらホームは、せせらぎ棟から更に右奥、多機能事業所の裏側という見えづらい場所に立地しておりますが、静かな環境の中、私たちの笑い声で賑わっております。

よりたくましく、皆を笑顔にできる大きな“さくら”となれるよう職員・利用者一同頑張っていきますので、温かい支援のほど、よろしくお願いします。



みんな集まれ～ (さくらホーム)

## シイタケ栽培を始めました。



多機能型事業所就労継続B型事業 シイタケ栽培班

自称主任研究員 平尾 要

平成27年度多機能型事業所、グループホームⅢ新設に加え就労B事業の作業種目としてシイタケ栽培を開始しました。栽培施設は空調完備で利用者にもシイタケにも優しい施設となっています。

施設整備費は2800万円、年間売上1200万円（初年度は600万円）を目指しています。販売先は今のところJA仁保、道の駅「仁保の郷」です。

シイタケの品質向上に向け職員一同日夜奮闘の結果7月より本格出荷を開始しました。

シイタケの品質、安全性には自信を持っていますが、利用者の皆さんとの作業としてまた工賃収入向上に結び付くよう担当職員一同努力いたします。

今後はシイタケの二次加工品の開発、廃棄菌床の資源化にも取り組んでいきます。

ひらきブランドのシイタケの購入に加え販路の情報、栽培技術情報について「そだちあい」読者の皆様のご協力、ご支援よろしくお願ひいたします。



## 「ねんりんピックの大会参加記念品を製作納品しました！」

報告者 木村 彰孝



「ねんりんピックおいでませ！山口2015」が10月17日から20日までの4日間山口県全域で開催され、全国から60歳以上の選手、役員の皆さんのが1万人近く参加されます。山口市ではスポーツ交流大会として、サッカー・ソフトボール・卓球・ゲートボール・水泳の競技が行われます。その大会に参加される選手の皆さんへ配られる記念品として、ひらきの里で製作販売している商品の『箸置き』が選ばれ、この度納めることとなりました。納品数が3700袋（2個入り）と多く、共同受発注センター協議会を通して、ひらきの里と他4事業所で協力して製作しました。期限内に出来るかどうか不安でしたが、なんとか間に合ってホッとしています。山口に来られた皆さんの思い出の一つになればと思っています。



## 新職員紹介

昨年8月自衛隊定年を機に、ひらきの里で勤務させていただいています。当初はグループホームで、本年6月からのぞみ棟で勤務しています。家族は、妻、長女、長男、二女、犬（ベギニーズ）2匹です。趣味は浅く広くやや多趣味です。

今まで、主に体力勝負で仕事をしてきた私なので、最初は戸惑いの毎日でしたが、今では周りの職員に支えられ毎日を過ごせています。のぞみ棟での勤務もようやく慣れてきたところです、今後もスタッフ・利用者と充実した日々を過していきたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

三輪 光成

はじめまして。のぞみ棟に所属している、角田玖莉子と申します。

この春に大学を卒業し、初めての就職先として、ひらきの里で働かせて頂くことになりました。これまで私は、高校ではオーケストラをやっており、大学ではラクロス部に入っていたりと、自分でもよく分からぬくらい幅広くアクティビティに活動しておりました。夏は日に焼けやすく、気をつけないと日本人と思われないほどに黒くなります。なので、これからは美白を目指しながら、皆さんと元気に活動していきたいと思います！

まだまだ不慣れな事ばかりで、皆さんにご迷惑おかけしていると思いますが、先輩職員の方たちにご指導いただきながら、早く成長していきたいと思っています。笑顔で頑張りますので、これからどうぞよろしくお願いします。

角田 玖莉子

新人職員の花田華純です。そよかぜ棟で勤務しています。

出身は周南市です。高校時代は登山部所属で、ひたすら山登りをしていましたが、運動はあまり得意ではないです。趣味はドライブです。おすすめスポットあれば教えて下さい♪

好きな食べ物は、トマトと梅です。トマト味のものや、梅風味のものでも好きです。私にとってトマトと梅は必要不可欠な食べ物です!!!

最後に、とにかくはやく皆さんに顔と名前を覚えてもらい、信頼を得られるよう努めていきたいと思います。元気に頑張ります。こちらからよろしくお願ひいたします。

花田 華純

今年度より、ひらきの里で職員としてお世話になっております、原田幸浩と申します。

私の出身は山口市秋穂ですが、高校卒業後に兵庫県の大学に進学し、大学卒業後兵庫県内で、知的障害者の方が利用されている入所施設で職員として8年間働いてきました。8年間働いてきた中で、自閉症の特徴を持つ障害者の方への支援に興味を持ち、今回実家の山口県に帰るにあたり、縁がありひらきの里にお世話になることになりました。

現在は、ひらきの里内オアシス棟職員として、利用者の方々と過ごさせて頂いています。利用者のみなさんと接する度に様々な表情や行動を見ることができ、日々楽しみながら学ぶことができていると感じます。

今後も、利用者の方々が充実した人生を楽しく送れるようにサポートをしていきたいと思っています。元気に頑張ります。

原田 幸浩

はじめまして。4月からまきば棟に所属している藤本 烈（れつ）と申します。

工業系の高校を卒業後、デザインの専門学校に入り、就職は看板屋の後に工場勤務をしていたのですが、この度御縁があってひらきの里にお世話になっております。

趣味はダーツにカラオケ、ビリヤードに映画や漫画などなど、インドアな一方、地元防府市の子ども会に20年関わつつ、平行してボイースカウトもするというアウトドアな面もあります。とにかく面白い事、楽しい事が好きなので、福祉や障害者の方に関しての知識はゼロですが、これからひらきの里での生活を通して利用者さんへの理解とより良い支援に繋げていければと思います。どうぞよろしくお願いします。

藤本 烈



左から 三輪、角田、花田、原田、藤本

現在、のぞみ棟の支援員として勤務している信岡克典と申します。今年の1月まで萩の地で18年間製造業に携わっていましたが、いろいろなご縁があり、3月に仁保に引越し、この地で支援員としてスタートしました。後から考えると、自分にとって厄年にあたるこの年に、よくも思い切った決断をしたなと思いましたが、良き先輩職員達に恵まれ、今は正しい決断だったと確信しています。これからは利用者の皆さんと楽しく過ごせるように、知識と経験を増やしていきたいと思っています。よろしくお願ひします。

信岡 克典

8月からグループホームⅢ（さくらホーム）お世話になることとなりました貞末一秋と申します。ひらきの里でお世話になる前にも福祉の現場で働いてはいましたが、グループホームに勤務することは初めてなので勉強しながら早く慣れていきたいと思っています。

趣味はサッカーが好きで以前はクラブを3チーム掛け持ちでやっていたくらいですが、歳を重ねるうちに身体を動かすことが面倒になり、今はかなりのインドアでベットに横になりテレビを見ていることが一番好きです。

以前の職場から「利用者の方が楽しく、安心した生活が出来る」を、自分のモットーとしていましたので、その気持ちを忘れずに、日々楽しみながら安心できるような関わりや支援を行っていきたいと思います。

貞末 一秋

6月からグループホームⅡ（せせらぎホーム）にて勤務させていただいています。田村育巳と申します。

前職は、カー用品販売店で販売員をしておりました。

販売では商品の知識・経験とお客様のニーズをお聞きし、より良いお買い物のお手伝いに努めて参りましたが、今後は支援員として利用者さんのより良い生活のお手伝いが出来ればと思っております。

福祉の世界は初めてで、自閉症に関しての知識や接し方等の経験も無く、なかなか納得できるような支援が出来ずに反省の毎日ですが、先輩職員に習い、ご家族に助言を頂き、少しずつですが手応えもあり、全ての事が新しい経験の連続で日々充実しております。

力不足な点は多いですが、経験・知識共に真っ白な分、伸び代も大きいと信じています、お役にたてるよう精一杯努めて行きますので、ご指導のほどよろしくお願いします。

田村 育巳

前左から 信岡、貞末  
後左から 田村、堀田

お世話になっています。

グループホームⅢ（さくらホーム）所属の堀田拓児です。

この仕事に就き、早いもので数か月が経過しました。

入った当初は分からないことが多く手探りの状態でしたが、利用者さん一人ひとりと向かい合い、お互いに知り合うことで少しずつコミュニケーションが取れるようになってきました。

趣味はお菓子作りで、よくケーキやクッキーを作っています。

自分の作ったお菓子を利用者さんたちにも食べて頂きたいと思っています。

特技は昔から父親や母親についていたマッサージです！

まだまだ未熟ではありますがよろしくお願い致します。

堀田 拓児

この4月からひらきの里農園でお世話になっております河野と申します。  
五月より菌床椎茸栽培が始まり、そちらの担当をさせていただいております。  
苑長はじめ農園の仲間と一緒に栽培をしています。  
七月の中旬よりひらきの里の厨房や仁保道の駅、仁保農協等に僅かですが出荷できるところまでとなりました。  
これからも苑長はじめ農園の仲間や利用者の皆様、また職員の方々のご協力、御支援をいただきながら職務に励みたいと思っております。  
今後ともよろしくお願ひいたします。

河野 達夫

現在の所属 補助支援員の田村百合子です  
趣味や特技 農業を無農薬・有機肥料ですること 畑にいることが癒されます。  
秋に芋ほり大会をします。子づれ参加自由（声をかけてください）  
好きな食べ物 食べることが大好き・好き嫌いはなし  
明るく元気・やる気がトレードマーク？  
精神年齢と実年齢の差が大きくなっているのを実感しているこの頃です。針に糸が通らなくなりました。裁縫以外はどんどんお申し付けください。

田村 百合子

4月からひらきの里の職員として勤めさせて頂いております矢橋優美と申します。  
私は短大を出て栄養士として働き、実務経験を経て管理栄養士になりました。食事が生活にとって楽しみであることに加え、勉強をしていくほどに、食事の大切さを色々な面で感じています。まずは美味しく食べてもらうこと、そしてその毎日の食事が何年後かにも体に悪影響にならないように、そんな食事が目標です。  
私は、ひらきの里の利用者さんと職員さん、また職員さん同士がとてもアットホームで仲が良い、そんな雰囲気に憧れていきました！短大までは広島で育ち、今は山口だけどいつも広島に、と以前は思っていたのですが、今の環境が私は好きで、山口永住を決意しました！これからまだまだ勉強の毎日ですが、利用者さんとの関わり、毎日の食事を大切にしていきたいです。どうぞよろしくお願いします。

矢橋 優美

ひらきの家の厨房職員となった大坂秀行と申します。ひらきの里に入ったのは去年の11月からなので、まだ厨房ができるていなかった4月までは、まきば棟とグループホームⅡでお手伝いをしていました。

出身は山口市で小・中学校とも白石で、高校も市内でしたが、専門学校は大阪にある辻調理師専門学校に2年ほど行っていました。

趣味は漫画が好きでよく集めていますが、特に自分の部屋の本棚に綺麗に並んでいる状態が好きです。特技は、専門学生のときよく練習した大根のかつらむきです。好きな食べ物は昔父親に連れて行かされた居酒屋でよく食べた厚切りの牛タンです。あとは映画も好きで、たまにDVDを借りたりしますが洋画を一番よく観ます。

最後に今後の抱負ですが、これからもご飯がおいしいと言われるような料理を作っていくうと思います。

大坂 秀行



左から 河野、田村、矢橋、大坂

所属 ひらきの家厨房業務／世話人

私の趣味は、映画鑑賞・旅行です。映画にかぎっては、息子が映画好きで一緒に観てるうちに私も好きになりました。旅行は、暇が少しでも出来ると行きたくなります。

特技は別にないですが、パソコンでフォトショップなど、基本的な事が出来ます。

私は、お菓子作りが好きなので、この仕事を楽しみながら、皆さん的一手助けになれたら幸いです。私は、今までの仕事が事務職だったので、色々な事が初めてばかりです。今はまったく違う分野の内容をしていく事にドキドキしています。

最後に、まだ始めたばかりですが、出来る事は積極的に参加していきますので、これからもよろしくお願いします。

古屋 小百合

3月から、厨房のパート職員として勤務させて頂いています。皆様方に助けていただいてあっという間の半年でした。料理を作る事は好きですが、家庭料理を作るのとは勝手の違うことも多く戸惑いもありました。これからも利用者の方々に美味しい料理を提供できるように微力ですが協力していきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

石部 幸子

今年度より、ひらきの家の厨房でお世話になっております丸山です。食べることが大好きで、好きな食べ物は野菜の煮物、野菜の揚げ物、野菜いっぱいの具たくさん汁ものと高齢になった勢なのか野菜の大ファンになっています。でも、高齢なのに子供のようにおやつも大好きです。

昨年秋に、知人よりひらきの里が事業拡大され、地元民で働く人も探されているとの話をされ、職場では皆さん仲良く働かれている様子を聞き、その一員にして頂きました。

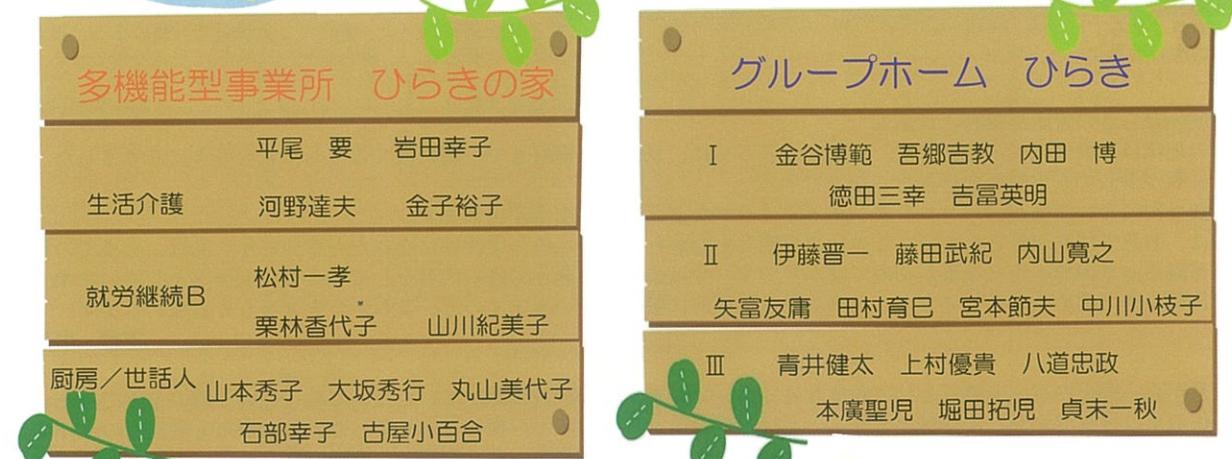
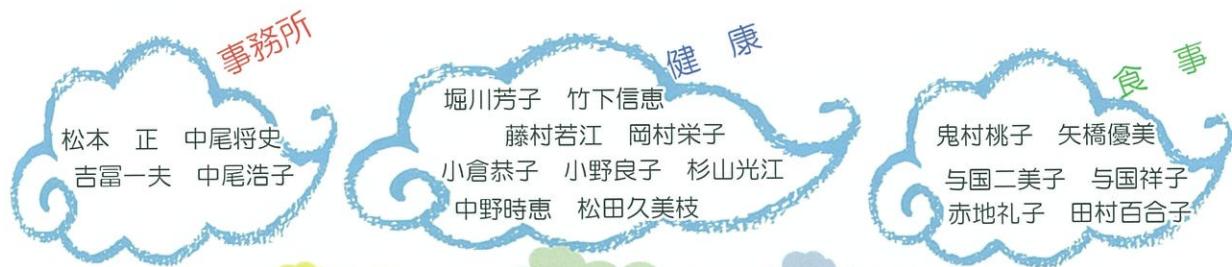
食堂のおばちゃんとして頑張り皆さんに、笑顔が溢れる生活ができるよう努めたいです。

どうぞよろしくお願い致します。

丸山 美代子



左から 古屋、石部、丸山



## 資金収支計算書

(自) 平成26年4月1日 (至) 平成27年3月31日

(単位:円)

勘定科目		ひらきの里	子ども通所サービスあほろ	合計
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	3,005,962	3,005,962
		障害福祉サービス等事業収入	493,515,071	514,346,455
		生活保護事業収入	5,026,376	5,026,376
		経常経費寄附金収入	191,000	191,000
		受取利息配当金収入	15,726	16,403
		その他の収入	8,413,775	8,471,375
	事業活動収入計(1)		510,167,910	20,889,661
	支出	人件費支出	326,823,573	348,942,873
		事業費支出	67,950,940	68,823,405
		事務費支出	41,307,640	42,919,418
		就労支援事業支出	3,857,104	3,857,104
	支払利息支出		675,238	675,238
	事業活動支出計(2)		440,614,495	24,603,543
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		69,553,415	△ 3,713,882
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	69,562,000	69,562,000
		設備資金借入金収入	150,000,000	150,000,000
		施設整備等収入計(4)	219,562,000	219,562,000
	支出	設備資金借入金元金償還支出	6,620,000	6,620,000
		固定資産取得支出	242,819,680	243,791,680
	施設整備等支出計(5)		249,439,680	972,000
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 29,877,680	△ 972,000
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金収入	0	4,000,000
		積立資産取崩収入	1,316,891	1,316,891
		その他の活動収入計(7)	1,316,891	4,000,000
	支出	長期貸付金支出	4,000,000	0
		その他の活動支出計(8)	4,000,000	0
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 2,683,109	4,000,000
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)		36,992,626	△ 685,882	36,306,744
前期末支払資金残高(11)		101,934,122	5,261,113	107,195,235
当期末支払資金残高(10)+(11)		138,926,748	4,575,231	143,501,979

## 事業活動計算書

(自) 平成26年4月1日 (至) 平成27年3月31日

(単位:円)

勘定科目		ひらきの里	子ども通所サービスあほろ	合計
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	3,005,962	3,005,962
		障害福祉サービス等事業収益	495,915,071	516,746,455
		生活保護事業収益	5,026,376	5,026,376
		経常経費寄附金収益	191,000	191,000
		サービス活動収益計(1)	504,138,409	20,831,384
		人件費	325,506,682	22,119,300
	費用	事業費	67,950,940	872,465
		事務費	43,707,640	1,611,778
		就労支援事業費用	3,857,104	3,857,104
		減価償却費	44,653,646	129,600
	国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 11,975,820	△ 11,975,820
	サービス活動費用計(2)		473,700,192	24,733,143
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		30,438,217	△ 3,901,759
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	15,726	16,403
		その他のサービス活動外収益	8,413,775	57,600
		サービス活動外収益計(4)	8,429,501	58,277
	費用	支払利息	675,238	675,238
		サービス活動外費用計(5)	675,238	675,238
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		7,754,263	58,277
特別増減の部	経常増減差額(7)=(3)+(6)		38,192,480	△ 3,843,482
	収益	施設整備等補助金収益	69,562,000	69,562,000
		特別収益計(8)	69,562,000	69,562,000
		固定資産売却損・処分損	762,688	762,688
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	69,562,000	69,562,000
		特別費用計(9)	70,324,688	70,324,688
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 762,688	△ 762,688
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		37,429,792	△ 3,843,482
	前期繰越活動増減差額(12)		464,316,039	△ 10,738,887
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		501,745,831	△ 14,582,369
繰越活動増減差額の部	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		501,745,831	△ 14,582,369
				487,163,462

貸借対照表  
平成27年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目		ひらきの里	子ども通所サービスあぽろ	合計
資産の部	流動資産	274,819,172	4,671,998	279,491,170
	現金預金	81,043,825	1,384,200	82,428,025
	事業未収金	193,775,347	3,287,798	197,063,145
	固定資産	984,350,401	2,072,066	986,422,467
	基本財産	828,943,067		828,943,067
	土地	165,298,153		165,298,153
	建物	954,066,659		954,066,659
	建物減価償却累計額	△ 291,421,745		△ 291,421,745
	定期預金	1,000,000		1,000,000
	その他の固定資産	155,407,334	2,072,066	157,479,400
	建物	99,349,979		99,349,979
	建物減価償却累計額	△ 74,592,974		△ 74,592,974
	建物附属設備	4,903,200		4,903,200
	建物附属設備減価償却累計額	△ 108,241		△ 108,241
	構築物	46,273,172		46,273,172
	構築物減価償却累計額	△ 15,821,970		△ 15,821,970
	機械及び装置	70,782,713		70,782,713
	機械及び装置減価償却累計額	△ 43,015,026		△ 43,015,026
	車両運搬具	8,556,990		8,556,990
	車両運搬具減価償却累計額	△ 7,189,896		△ 7,189,896
	器具及び備品	38,200,966		38,200,966
	器具及び備品減価償却累計額	△ 27,988,885		△ 27,988,885
	ソフトウェア	3,835,089	842,400	4,677,489
	長期貸付金	20,000,000		20,000,000
	退職給付引当資産	32,222,217	1,229,666	33,451,883
資産の部合計		1,259,169,573	6,744,064	1,265,913,637
負債の部	流動負債	135,892,424	96,767	135,989,191
	事業未払金	135,519,437	96,767	135,616,204
	職員預り金	372,987	0	372,987
	固定負債	182,222,217	21,229,666	203,451,883
	設備資金借入金	150,000,000		150,000,000
	長期運営資金借入金	0	20,000,000	20,000,000
	退職給付引当金	32,222,217	1,229,666	33,451,883
負債の部合計		318,114,641	21,326,433	339,441,074
純資産の部	基本金	170,035,355		170,035,355
	第1号基本金	170,035,355		170,035,355
	国庫補助金等特別積立金	269,065,479		269,065,479
	その他の積立金	208,267		208,267
	工賃変動積立金	208,267		208,267
	次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	501,745,831 37,429,792	△ 14,582,369 △ 3,843,482	487,163,462 33,586,310
	純資産の部合計	941,054,932	△ 14,582,369	926,472,563
	負債及び純資産の部合計	1,259,169,573	6,744,064	1,265,913,637

平成26年度ワークショップ・ひらき収支報告書  
H26.4.1～H27.3.31

収入		支出	
摘要	金額	摘要	金額
前期繰越金	977,583	人件費	1,285,225
物品販売	5,181,012	物品仕入	3,435,924
その他収入	284,937	材料費	317,962
		交通費	32,960
		その他支出	559,911
		次期繰越金	811,550
合計	6,443,532	合計	6,443,532

平成26年度 ひらきの里後援会収支計算書  
H26.4.1～H27.3.31

収入		支出	
摘要	金額	摘要	金額
前期繰越金	2,523,655	事務通信費	4,614
会費	669,000		
利息	445	次期繰越金	3,188,486
合計	3,193,100	合計	3,193,100

## 編集後記

みなさん、夏の思い出はたくさんつくれましたか… “暑い暑い” と言われながらも、お祭りに花火に海水浴と、限られたこの時期だからこそ出来ることをパワーに変えて、夏を楽しんだのではないでしょうか。  
ひらきの里のまわりを飛び交うツバメたちも、暑さに負けず建物にたくさんの巣をつくっては子供を産み、育て、元気に巣立っていきました。ぼくたちも太陽よりも“熱い心”を持った利用者さんたちと一緒に、これからも元気に飛びまわりたいと思います。

最後に、そだちあい発行にあたり、寄稿していただいた方々に感謝申し上げます。